

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年4月9日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年4月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【雑固体廃棄物焼却設備焼却炉(B)の廃油タンク出口ストレーナ(B)2側の詰りについて】 雑固体廃棄物焼却設備焼却炉(B)の廃油処理(焼却)において、廃油処理流量及び廃油供給ポンプ吐出圧力低下を確認。 廃油タンク出口ストレーナ(B)2側の詰まりと判断し、出口ストレーナ(B)2側から1側へ切替を実施。 今後、点検・清掃予定。	GⅢ	4月5日
2	【雑固体廃棄物焼却設備焼却炉(B)の廃油タンク出口ストレーナ(B)1側の詰りについて】 不適合番号1「雑固体廃棄物焼却設備焼却炉(B)の廃油タンク出口ストレーナ(B)2側の詰まりについて」により、雑固体廃棄物焼却設備焼却炉(B)の廃油タンク出口ストレーナ(B)2側から1側へ切り替えを実施したところ、廃油処理流量及び廃油供給ポンプ吐出圧力低下を確認。 廃油タンク出口ストレーナ(B)1側の詰まりと判断。 今後、点検・清掃予定。 廃油タンク出口ストレーナ(B)1側と2側が詰まっているが、焼却炉本体の運転には支障なし。	GⅢ	4月5日